

2024.05.01 現在

教員名	長江庸泰
学位、資格	工学修士(日本大学大学院生産工学研究科博士後期課程管理工学専攻「博士課程単位取得後退学」)
専門領域	イノベーション学・技術戦略経営学・環境福祉学
所属学会	日本経営工学会、日本経営診断学会、実践経営学会、日本応用心理学会、産業・組織心理学会、電子情報通信学会、情報処理学会、地方自治経営学会、日本NPO学会、政策分析ネットワーク、韓国日本近代学会
担当科目	技術戦略経営、経済学、知財戦略マネジメント論、マーケティング、リスクマネジメント論、流通論、食品流通論、経営学Ⅰ・Ⅱ、起業家教育連続講座、起業家教育Ⅰ・Ⅱ、生産管理、品質管理、情報システム、経営時事問題、経営学入門Ⅰ・Ⅱ、経営戦略論Ⅰ・Ⅱ。
主な業績、活動	<p>受賞</p> <p>平成 22 年 11 月 韓国日本近代学会 学術賞 受賞</p> <p>学会活動</p> <p>平成 21 年 3 月 韓国日本近代学会 常任理事(平成 24 年 2 月 29 日まで)</p> <p>論文</p> <p>88. 長江庸泰・小堀純一『産学連携論文 パーパス経営の事例研究—「サクラ産業株式会社の創業 50 年の軌跡」—』佐野日本大学短期大学研究紀要(第 33 号), 令和 4 年 3 月 31 日。</p> <p>87. 長江庸泰・廣澤 圭則・齋藤 弘雄『SDGs 企業の事例研究—「コンチネンタルホームグループ」の環境貢献—』佐野短期大学研究紀要(第 32 号), 令和 3 年 3 月 31 日。</p> <p>86. 崔 衛華・長江庸泰・寺前秀一・賈 青鑫『世界産業遺産の分類、地域分布及び影響因子についての分析』佐野短期大学研究紀要(第 29 号), 平成 30 年 3 月 31 日,[佐野日本大学短期大学と東北財経大学(中国・大連)による共同研究]。</p> <p>85. 長江庸泰・遠藤武志『地方創生に向けたまちづくりの事例研究—さのまちづくり株式会社の設立—』The Journal of Korean Association of Modern Japanology, vol.56.平成 29 年 5 月 30 日。</p> <p>84. 長江庸泰・遠藤武志・谷田(松崎)勇人『まちづくりの事例研究—さのまちづくり株式会社の設立と事業概要—』佐野短期大学研</p>

究紀要(第 28 号), 平成 29 年 3 月 31 日。

83.長江庸泰『栃木県中山間地域「里の“守”サポート事業」の研究
— 佐野市秋山地区の事例研究 —』The Journal of Korean
Association of Modern Japanology, vol.52.平成 28 年 5 月 30
日,pp339-354.

82.長江庸泰『中山間地域の研究— 栃木県佐野市秋山地区の事例研
究 —』佐野短期大学研究紀要(第 27 号), 平成 28 年 3 月 31
日,pp1-13.

81.長江庸泰『日本における「コモディティ・トラップ」の探究— 家
庭用ロボット掃除機における事例研究 —』The Journal of
Korean Association of Modern Japanology, vol.48. 平成 27 年
5

口頭発表

64. 長江庸泰『地方創生に向けたまちづくりの事例研究 —さのま
ちづくり株式会社の設立—』韓国日本近代学会第 34 回国際学術
大会<APU(立命館アジア太平洋大学)>,PROCEEDINGS,平成
28 年 10 月 28・29・30・31 日,449~460 頁.

63. 長江庸泰『栃木県中山間地域「里の守サポート事業」の研究』韓
国日本近代学会第 32 回国際学術大会<九州大学
>,PROCEEDINGS,平成 27 年 10 月 30 日~11 月 2 日,..pp445-
459.

社会活動

平成 30 年 1 月 6 日、佐野市 功労賞 表彰

令和 5 年 4 月 名誉教授 (佐野日本大学短期大学)

令和 6 年 4 月佐野ユネスコ協会 監事委嘱(平成 15 年 4 月より)